

平成28年度進行管理・評価シート
佐賀市歴史的風致維持向上計画（平成24年3月5日認定）
（最終変更平成29年3月31日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の実施、推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 佐賀市都市計画道路網の再編	2
2 景観計画の活用と景観条例の運用	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 佐賀城公園整備事業	4
2 佐賀城堀の水の循環事業	5
3 旧古賀家(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業	6
4 史跡「大隈重信旧宅」保存修理事業	7
5 重要文化財「与賀神社楼門」保存修理事業	8
6 重要文化財「与賀神社三の鳥居及び石橋」保存修理事業	9
7 旧嬉野家の武家屋敷の門(薬医門1棟)保存修理事業	10
8 歴史的風致形成建造物保存修理事業	11
9 長崎街道再整備事業	12
10 石橋再生事業	13
11 周遊ルート環境整備事業	14
12 案内・説明看板及び誘導看板整備事業	15
13 ファサード整備事業	16
14 水路保全整備事業	17
15 緑化推進事業	18
16 構口公園整備事業	19
17 佐賀市文化遺産活用事業	20
18 徴古館を活かしたまちづくり推進事業	21
19 地域文化保存・継承支援事業	22
20 まちづくりファンド活用事業	23
21 佐賀市指定文化財維持管理謝礼金	24
22 佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金	25
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の調査・指定	26
保存管理計画の策定	
2 文化財の修理(整備)	27
防災に関する事業	
3 文化財に関する普及・啓発の取り組み	28
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	29
⑥その他(効果等)(様式1-6)	30
□法定協議会等におけるコメントシート(様式4)	31

評価軸①-1
組織体制

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
計画の実施・推進体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

当該計画の推進にあたっては、法第11条に基づく「佐賀市歴史まちづくり協議会」を中心に、事業実施に関する事項や計画変更に関する協議を行う。
 また、重点区域を対象とした歴史的風致の維持及び向上を図るための各種事業や取り組みを庁内の関係課で調整する「佐賀市歴史まちづくり事業調整会議」を設置し、円滑かつ効果的な事業推進を行うものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 「佐賀市歴史まちづくり協議会」の開催 平成28年5月30日(月)、平成29年2月6日(月)
同協議会では、事業に関する事項や、計画変更に関する協議を行った。
- 「佐賀市歴史まちづくり事業調整会議」の開催 平成28年4月22日(金)
同会議では、計画に記載した事業の調整を進めるとともに、進行管理を行った。
あわせて、「個別調整会議」も随時開催した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

<p>■第12回佐賀市歴史まちづくり協議会の開催状況</p> <p>開催日:平成28年5月30日(月) 開催場所:徴古館 (議題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業進捗について ・歴まち事業現地視察 ・事業スケジュール 	<p>■第13回佐賀市歴史まちづくり協議会の開催状況</p> <p>開催日:平成29年2月6日(金) 開催場所:徴古館 (議題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画変更の協議、今後のスケジュール 
--	--

■佐賀市歴史まちづくり事業調整会議の開催状況

開催日:平成28年4月22日(金)
開催場所:佐賀市議会棟第3会議室
(議題)

- ・懸案事業の協議、今後のスケジュール

※各課個別調整会議(随時開催)

- ・個別事業別に進捗管理等の協議



佐賀市歴史まちづくり事業調整会議
平成28年4月22日(金)

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	平成28年度
佐賀市都市計画道路網の再編	現在の状況	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 平成17年度に旧佐賀市の都市計画道路を、平成18年度に旧大和町の都市計画道路の見直し案の公表を行った。
 今回の見直しでは、多布施川などに代表される緑あふれる自然環境への影響、良好な住環境やまちなみへの影響を重要視した内容となっている。
 廃止に向けての説明会を開催し、地元の理解を得られた路線から順次廃止の手続きを進めており、平成25年度末までに10路線9区間で廃止または計画の見直しの手続きが完了している。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

江戸時代の町割を継承する佐賀城下町において、時代に沿った都市計画道路の見直しにより、町割の大きな改変が行われることがなくなり、歴史的風致の維持向上に寄与した。
 平成28年度:1路線(久池井小川線(W=13m L=1,780m))の廃止を行った。

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

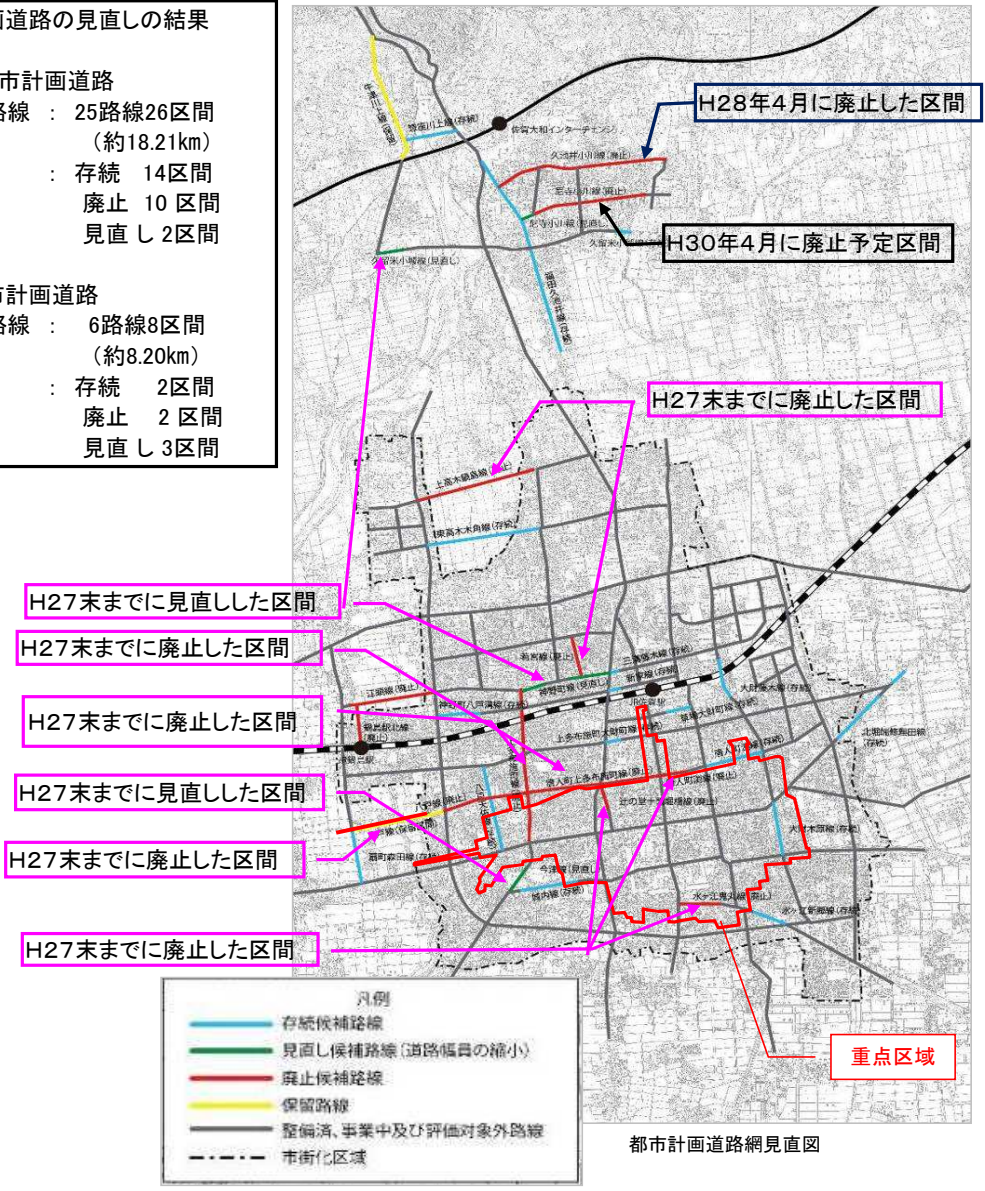
佐賀市都市計画道路の見直しの結果

旧佐賀市の都市計画道路

- 見直し対象路線 : 25路線26区間 (約18.21km)
- 見直し結果 : 存続 14区間
廃止 10区間
見直し 2区間

旧大和町の都市計画道路

- 見直し対象路線 : 6路線8区間 (約8.20km)
- 見直し結果 : 存続 2区間
廃止 2区間
見直し 3区間



評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
景観計画の活用と景観条例の運用	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容 当市では、市町村合併に伴い、平成18年度に策定した景観計画を見直し、平成23年度に変更を行った。市全域を「景観計画区域」とし、特に重点的に景観の誘導を図る必要があるエリアを「景観誘導エリア」と位置付ける。また、「景観誘導エリア」において、景観法に基づく景観に関するルールについて住民協議が整った地区を「景観形成地区」として指定していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

歴まち計画の重点区域を包含する景観計画における「佐賀城下町周辺エリア」では、はり紙等の屋外広告物のパトロールや撤去を重点的に実施し、歴史的風致の維持向上に努めている。

平成23年10月「景観条例」制定 平成24年1月「景観計画」策定 平成24年4月「景観条例」施行

平成28年度：景観法に基づく届出等の件数

市域全体：88件(景観形成地区を除く)

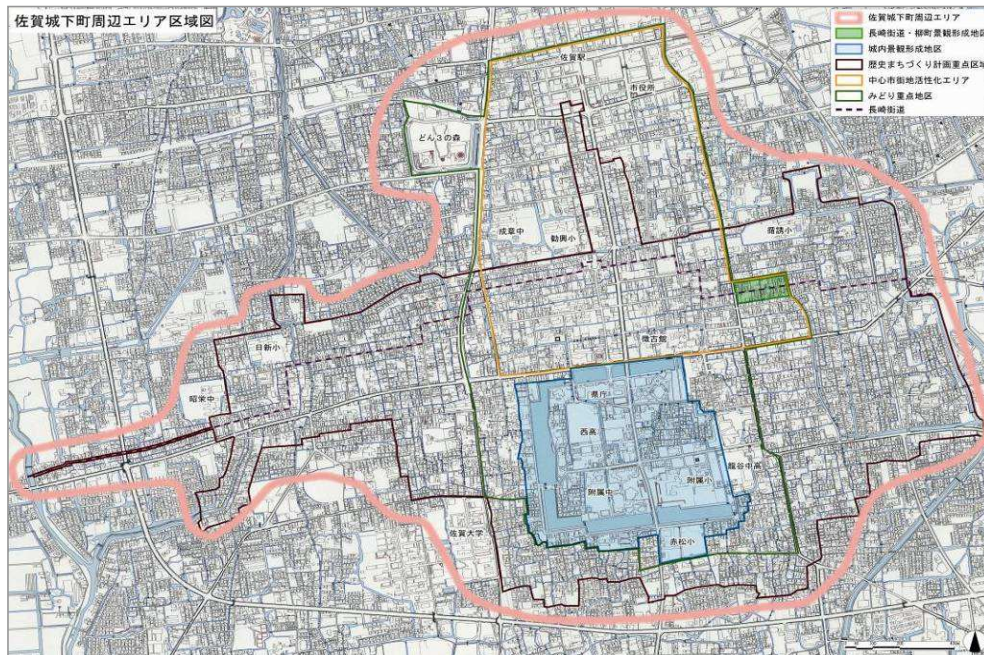
長崎街道・柳町景観形成地区：2件

城内景観形成地区：29件

景観賞受賞作品数：5件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



景観計画における「佐賀城下町周辺エリア」

凡例

	佐賀城下町周辺エリア		長崎街道・柳町景観形成地区		城内景観形成地区
	重点区域 (歴史まちづくり計画)		中心市街地活性化エリア		みどり重点区域



ボランティア団体による
違反屋外広告物の撤去活動の様子

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
佐賀城公園整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 昭和43年度～

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市公園等事業)

計画に記載している内容 第二期工事として、昭和43年から公園計画区域を随時拡大しながら整備を続けてきている。現在、「歴史の森」地区として位置付けた佐賀城の本丸及び二の丸周辺の重点的な整備を進めており、「佐賀城下再生百年構想」に基づき、昭和13年・14年度に埋められた東堀の一部復元工事を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

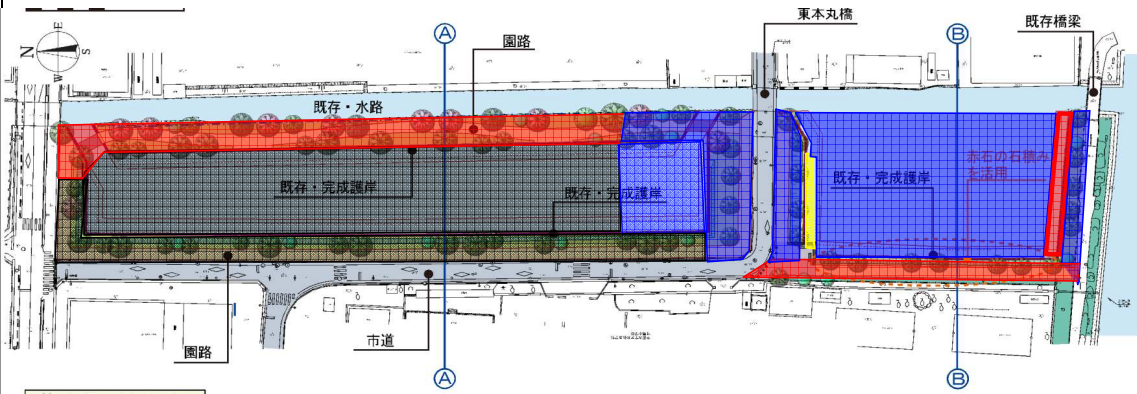
平成28年度:佐賀城東堀について、護岸及び園路の整備や植栽工、また、文化財調査を行った。
 護岸工 A=119m² 復元石積工 A=7.4m² 園路路盤工 A=433m² 園路函渠工 N=1基(B2500×H2000) 植栽工 一式

進捗状況 ※計画年次との対応

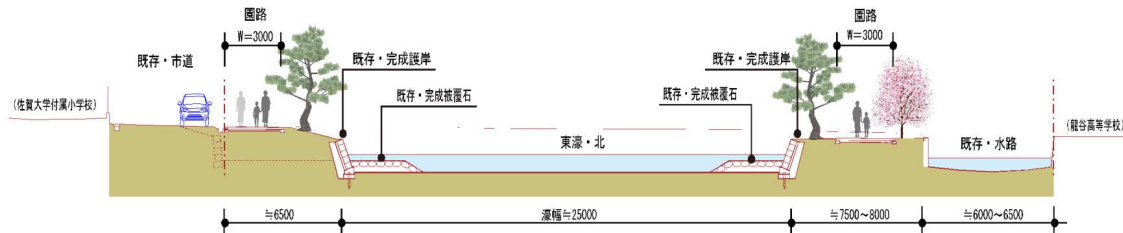
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



基本計画平面図



A-A'断面

- 平成26年度以前護岸工 L=227mA=552m²
園路工 L=180m
- 平成27年度 護岸工 L=18m A=24m²
- 平成28年度 護岸工、園路路盤工、函渠工、植栽
- 平成29年度 以降

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
佐賀城堀の水の循環事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 多布施川から流入する佐賀城の城堀の水は、農業用水として管理され、城内の水路に流入していたが、現在はその機能が失われて堀の水位が下がったため、城内の水路に水が流れなくなっている。このため、流水口に樋門などを設置し、お堀の水位管理を行うとともに城内の水路の改修を行い、堀の水を城内に循環させる。

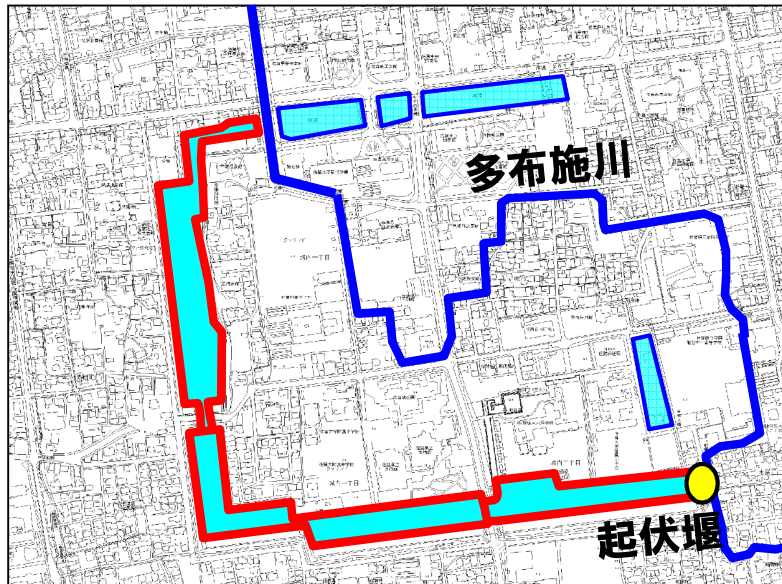
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年6月南堀ゲート設置完了

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない
 「佐賀市排水対策基本計画」及び「佐賀城公園整備事業」と調整及び連携しながら今後の事業の方向性を検討する必要がある。

状況を示す写真や資料等



着工前



着工後

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
旧古賀家(佐賀市歴史民俗館)保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～平成29年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容
 長崎街道沿いの柳町(景観形成地区)に建つ旧古賀家は、佐賀市重要文化財に指定されており、佐賀市歴史民俗館を構成する施設の一つである。
 旧古賀家は、古賀銀行の頭取の住宅で、銀行本店の東隣にある。周りに門と塀を巡らした白漆喰仕上げの近代和風建築で、古賀銀行開業に先立つ明治17年に建てられたと伝わる。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成26年度:目視調査、委託費算定
 平成27年度:建物破損調査、設計
 平成28年度:9月工事着工(平成29年8月完了予定)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

現況写真



門(南面)



玄関

取組状況



破損状況(東面の壁)



既存漆喰剥取状況

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
史跡「大隈重信旧宅」保存修理事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～平成28年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備事業費補助金

計画に記載している内容 大隈重信は、天保9年この家の長男として生まれ、誕生以来ここを住居とし、幕末の動乱期国事に奔走した。今回、耐震補強を含めた保存修理の検討を行った後、保存修理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成26年度:耐震診断
 平成27年度:「大隈重信旧宅保存修理検討委員会」開催(2回)、実施設計、改修工事開始、平成27年12月工事着工
 平成28年度:平成29年3月工事完了

進捗状況 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

外観(南面)



着工前



完成

窓上木庇の雨腐れ



着工前



完成



平成28年9月24日 葺き替え見学会の様子

評価軸③-5 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
重要文化財「与賀神社楼門」保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～平成30年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金		
計画に記載している内容	この楼門は、建築以来これまで数回の修理が行われ、現在まで継承されてきた。最近では、昭和25年～昭和27年に全解体修理が行われた。その後、昭和49年に塗装の塗り替えを行ったが、塗装されている赤色顔料の経年変化により退色が認められるため、今回保存修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成28年度:所有者協議			
進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 <p>正面(西面)</p>			
 <p>正面(西面)</p>			
 <p>背面小屋裏の雨漏りの状況</p>			

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
重要文化財「与賀神社三の鳥居及び石橋」保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成28年度～平成30年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金		
計画に記載している内容	この石橋は、橋脚は3本併立の6列で、擬宝珠10個がついている石造反橋であり、勾欄唐金製擬宝珠の陰刻銘に慶長11年(1606)佐賀藩藩祖鍋島直茂が寄進したとある。今回、経年変化による石橋の石材の緩み補正のための保存修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度:建物調査実施 平成28年度:所有者協議			
進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			



三の鳥居(西面)



地衣類の付着



石橋の高欄破損状況



親柱の足元割れ

評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
旧嬉野家の武家屋敷の門(薬医門1棟)保存修理事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成27年度～平成28年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	武家地のなかでも各段に広い敷地が並んでいる佐賀城堀の北側の松原小路に建つ門である。この門は、重厚な構えを見せる三間一戸の薬医門で、切妻造の本瓦葺である。中央一間に両開きの杉戸を入れ、その両脇に豎板をはめている。今回老朽化による破損状況を調査した上で、保存修理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成27年度:設計、12月工事開始 平成28年度:4月工事完了			
進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
改修前写真			
			
解体中の写真			
			
完成後の写真			
			

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
歴史的風致形成建造物保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 —

計画に記載している内容 重点区域内に点在する伝統家屋や寺社建築などの歴史的建造物について、歴史的風致形成建造物に指定し、修理に対する助成を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度補助実績なし

環境遺産の追跡調査実施:歴史的建造物残存数 平成2年 286戸 平成21年 125戸 平成28年 110戸

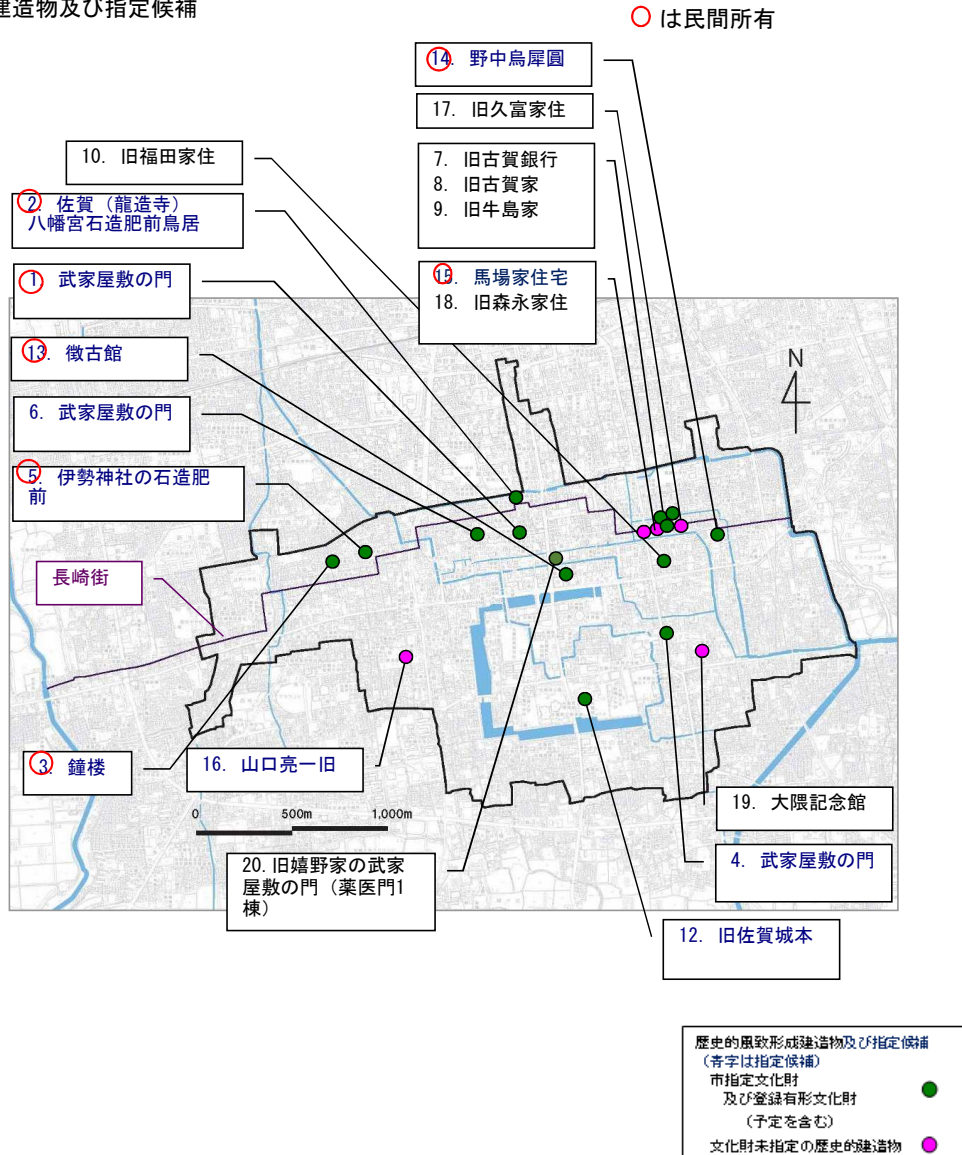
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

平成28年度までに指定した物件はすべて市所有の物件であり、今後必要に応じて追加指定、保存修理を検討していく。

状況を示す写真や資料等

歴史的風致形成建造物及び指定候補



評価軸③-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
長崎街道再整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成26年度～平成33年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)		
計画に記載している内容	曲がり角が多い長崎街道は道筋がわかりにくい上に、新たな都市計画道路や開発で分断されている部分もある。このため長崎街道沿いに残る歴史的建造物や赤石護岸、棚路を探訪しながら、気軽に長崎街道を歩けるように、長崎街道の道筋を明確化する舗装の高質化事業を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成26年度:測量設計(委託)実施、整備計画策定 平成27年度:整備延長 L=750m 平成28年度:整備延長 L=455m工事着手(平成29年8月完了予定)			
実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
← 整備範囲 全長 約4.8km →			
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 15%;"> <p>— H27整備箇所</p> <p>— H28着手箇所</p> </div> </div>			
<p>着工前</p>		<p>工事中</p>	

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
石橋再生事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 水路に架けられている橋は、上面はアスファルトなどに覆われているが、その下には今でも石橋が残っている。このため、城下町の石橋の悉皆調査と再生方法の検討を行い、石橋を表面に出す再生事業を、特に長崎街道や周遊ルートを中心として行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・平成28年12月22日(木):石橋整備検討会議(土木専門家、道路整備課、道路管理課、都市デザイン課)
- ・整備候補箇所選定

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

- ・老朽化した石橋(2基)について改修を行う予定。(H29設計、H30改修予定)
- ・アスファルトに覆われた石橋の再生手法は引き続き検討していく。

状況を示す写真や資料等

<改修を行う予定の石橋>



親柱の傾き、
一部コンクリート補修された石橋
(古賀善橋)



隙間のある石橋
(成就院橋)

<再生を検討する石橋>

アスファルトにかくれた石橋



(思案橋)



裁判所前の橋



六長橋

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
周遊ルート環境整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 歴史的建造物等やまちなみを見ながら、自転車で快適に周遊できるよう周遊ルートや駐輪場などの整備を行う。
また、多布施川などの周遊ルートの沿道には、ガードレールなどの防護柵、標識が設けられているが、景観への配慮が足りないものが多い。このため、景観に配慮した防護柵などの改修を行う。

H27: 景観に配慮した防護柵整備について、防護柵分布図(H24年作成)及び現地調査(H26)をもとに整備箇所を選定し、整備計画を策定した。
H28: 3箇所防護柵整備、鳥居ゲート塗装工事

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

<整備箇所位置図>



<道祖神社南の防護柵>



着工前



完成

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
案内・説明看板及び誘導看板整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 重点区域内:社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)
重点区域外:市単独事業

計画に記載している内容 案内・説明看板や誘導看板に関して、統一感あるデザインを作成し設置を行う。
重点区域外において、合併前の各市町村それぞれのデザインで設置されてきた案内・説明看板や誘導看板についても、同じデザインの看板の設置を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成25年度:検討
平成26年度:整備計画策定
平成27年度:案内看板2基、説明看板8基、誘導看板9基
平成28年度:案内板2基、説明板10基、誘導看板5基

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

整備箇所



- 案内看板 ▲
- 説明看板 ●
- 誘導看板 ■



<案内看板>



<説明看板>



<誘導看板>

評価軸③-13
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
ファサード整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 佐賀市ふるさとづくり基金

計画に記載している内容
事業箇所は長崎街道の一部であり、まちなかと佐賀市歴史民俗館を結ぶ周遊ルートとして重要な道路である。この通りには、江戸時代から昭和にかけての様々な意匠の建造物があるものの、現在看板に覆われており、直接その外観を見ることができない。このため、各建造物が持つ意匠を活かす改修などに対する支援を行う。

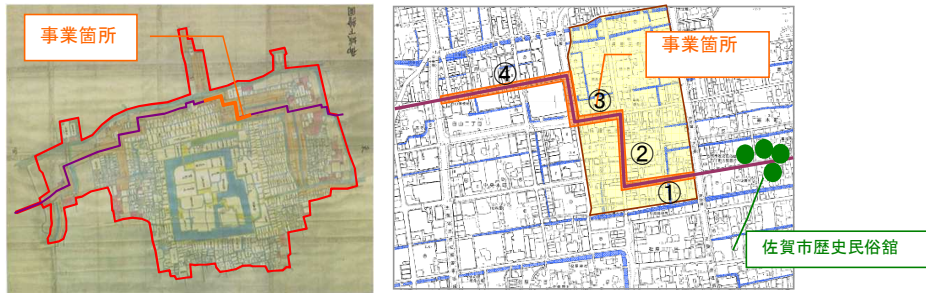
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度実績なし

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	市報、ホームページのほか、商店街組合等へのPRを積極的に行う。

状況を示す写真や資料等

事業箇所の現況



対象地区の現況



評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
水路保全整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～平成33年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 長崎街道や周遊ルートの橋上から見える水路の範囲を指定し、石積護岸や水辺に下りる階段状の柵路の復元・整備のための事業やそうした事業に対する助成を行い、橋上などから見える景観を保全する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

H26:補助2件
 H27:補助実績なし
 H28:補助実績なし

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

平成28年度から補助対象範囲を拡大して募集した。引き続き制度周知を行う。

状況を示す写真や資料等



<H29年度補助予定箇所>

評価軸③-15 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
緑化推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～平成33年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(地域住宅計画に基づく事業)助成制度 市単独事業		
計画に記載している内容	平成20年度に施行した「佐賀市みどりあふれるまちづくり条例」に基づき、緑化を重点的に推進する区画として、佐賀市歴史的風致維持向上計画に重点区域の一部とその周辺を対象に平成23年8月に「みどり重点地区」を指定した。 これにより、公共施設敷地や周遊ルートにおける緑化の推進や民有地の緑化の推進を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
【みどり重点地区内の事業】 緑化啓発活動:11件 自治会やボランティア等が行う地域環境緑化活動への支援:25団体(花苗21,191苗、苗木20本)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>佐賀熱気球世界選手権おもてなし緑化(10月2日)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>寄せ植え講座(2月26日)</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>寄せ植えコンテスト(柳町) (3月4日～20日)</p> </div>			

評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度 現在の状況
構口公園整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成27年度～平成29年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

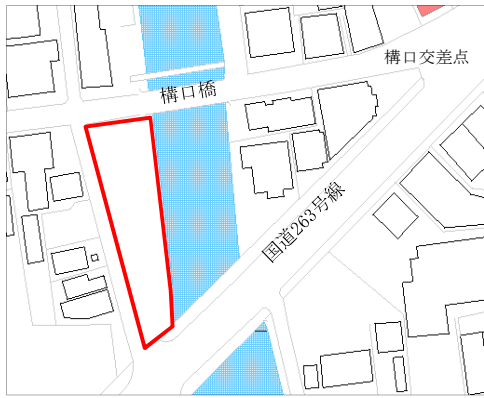
計画に記載している内容 事業箇所である構口は、佐賀城下を東西に貫く長崎街道沿いの東の入口にあたる。今回、文化財発掘調査により、当時架かっていた橋の土台に石垣の遺構が発見されたため、この遺構を活かした公園整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

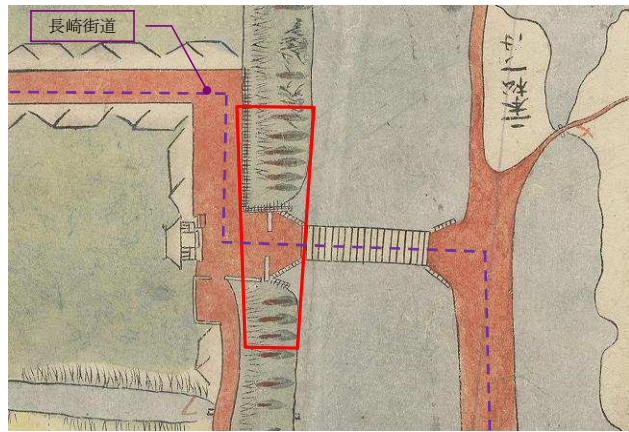
平成27年度:土地寄附受納
 平成28年度:文化財発掘調査、構口公園整備検討委員会開催(1月12日(木)、3月28日(火))

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



位置図



巨勢郷牛嶋村絵図(1785年 公益財団法人鍋島報効会)



石垣全景



【12月18日(日)現地説明会】



【1月12日(日)構口公園整備検討委員会】

評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
佐賀市文化遺産活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成23年度～

支援事業名 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
 伝統文化親子教室事業

計画に記載している内容 「さが城下まちづくり実行委員会」と、伝統文化親子教室を主催する団体が事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業(主催:さが城下まちづくり実行委員会)
 - ・佐賀城下に関する基礎データの調査、整理作業
 - ・佐賀城下探訪会を4回開催した。参加者数:359名
- 伝統文化親子教室事業
 - ・いけばな・茶道・和太鼓・能等の親子教室を18団体が実施した。
- 佐賀市及び佐賀県は実行委員会に参加し、市民主体の活動を支援した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



・第3回「城下と有明海をつなぐ川港」
 平成28年11月6日(日) 参加者数: 91名



・第4回「佐賀城下の水系東めぐり」
 平成28年12月4日(日) 参加者数: 75名

- 平成28年度佐賀城下探訪会
 - ・第1回「有田・伊万里バスツアー」
 平成28年9月22日(木) 参加者数: 111名
 - ・第2回「2代藩主鍋島光茂公ゆかりの地」
 平成28年10月2日(日) 参加者数: 82名
 - ・第3回「城下と有明海をつなぐ川港」
 平成28年11月6日(日) 参加者数: 91名
 - ・第4回「佐賀城下の水系東めぐり」
 平成28年12月4日(日) 参加者数: 75名

評価軸③-18 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
徴古館を活かしたまちづくり推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成21年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	平成20年10月3日に(公財)鍋島報効会と佐賀市との間で締結した「徴古館を活かしたまちづくり基本協定」に基づき、徴古館周辺の都市公園整備と徴古館が有する鍋島家伝来の歴史資料を活用したまちづくりを進める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
●鍋島家伝来の歴史資料や美術工芸品を所蔵する公益財団法人鍋島報効会が運営する徴古館(登録博物館)で、企画展及び企画展に関連した各種イベントを開催した。 ・企画展の開催(4回) 参加者27,087人 イベント参加者8,697人 ●市は、市報やホームページにより、企画展等の市民への周知を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
●企画展(4回開催) 「侯爵鍋島家と東京展」平成28年5月23日(月)～7月23日(土)入館者1,218人 「鍋島家伝来磁器展」平成28年8月22日(月)～11月12日(土)入館者1,692人イベント115人参加 「幕末佐賀の家老たち」平成28年12月5日(月)～1月22日(日)入館者727人イベント77人参加 「鍋島家の雛祭り」平成28年2月11日(土)～3月31日(金)入館者14,753人イベント8,505人参加			
 <p>「侯爵鍋島家と東京展」</p>		 <p>「鍋島家伝来磁器展」</p>	
 <p>「幕末佐賀の家老たち」</p>		 <p>「鍋島家の雛祭り」</p>	

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
地域文化保存・継承支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成21年度～
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	地域資源を次期世代に引き継ぐため、地域資源を維持・保全及び継承するための地域活動又は地域資源を活かした地域活性化の活動を行う団体に対し財政的支援を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 平成28年度採択事業
- 伝統芸能に係る衣装ほかの修繕等事業 2件
 - ①金立鉦浮立保存会 太鼓修理事業
 - ②花御堂復元事業
 - 地域の自主的な活動(地域資源の保存継承)事業 4件
 - ①「西川副の歴史散歩」作成事業
 - ②ふるさと追想(北川副)作成
 - ③龍宮社 階段等修復事業
 - ④「新佐賀市の民話」冊子制作

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

金立鉦浮立保存会 太鼓修理事業



修繕前



修繕後

ふるさと追想(北川副)作成



評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
まちづくりファンド活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成23年度～平成33年度

支援事業名 佐賀市ふるさとづくり基金

計画に記載している内容 佐賀市ふるさとづくり基金を活用し、次の事業を実施する。
 ① 市民主導のまちなか「通り」導線づくり事業
 ② 歴史的建造物等を生かした交流とにぎわいづくり事業
 ③ 重要建造物等活用事業

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度採択事業

- 歴史的建造物を活かした交流とにぎわいづくり事業 1件…佐星醤油

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

外観



着工前



完成

1階窓水切



着工前



完成

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
佐賀市指定文化財維持管理謝礼金	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成20年度～
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	佐賀市指定文化財を維持及び管理する個人・団体に対し、謝礼を行う。

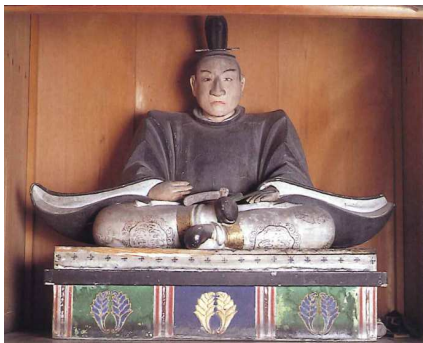
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●佐賀市指定文化財維持管理謝礼金 90件
 謝礼金の目的:
 市指定文化財の適正な維持管理を行っている所有者(又は管理者)に対し謝礼金を支払うことで、所有者等としての自覚並びに文化財愛護の意識高揚を図る。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

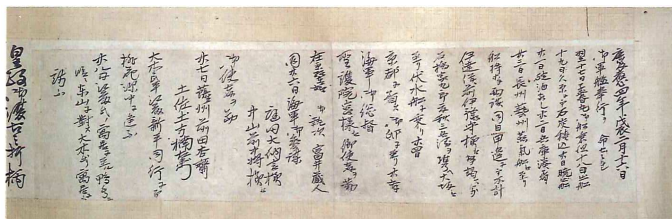
- 平成28年度 佐賀市指定文化財維持管理謝礼金一覧
- 佐賀市指定重要文化財の管理者 56件
 工芸品17件、古文書3件、建造物12件、石造物1件、彫刻13件、絵画3件、書跡3件、歴史資料4件
- 佐賀市指定重要有形民俗文化財の管理者 9件
- 佐賀市指定史跡の管理者 13件
- 佐賀市指定天然記念物の管理者 12件



木造鍋島直直坐像(1躯)
 市重要文化財(彫刻)
 所有者等 高伝寺



大涅槃像
 市重要文化財(絵画)
 所有者等 高伝寺



島義勇の旅日記(1巻)
 市重要文化財(書跡)
 所有者等:個人



大小野の石楠花(1株)
 市天然記念物
 所有者等 個人

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成21年度～
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	国・県・市指定無形民俗文化財の保存団体などに対し、同団体などが実施する無形民俗文化財を継承していく取り組みを支援する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金 11無形民俗文化財 10団体
補助金の目的
国・県・市指定の無形民俗文化財の継承を支援することを目的とし、保存団体等の実施する無形民俗文化財継承事業に要する経費(保存会の運営に関する経費)に対し、補助金を交付する。
- 指定無形民俗文化財保存会代表者会の開催 12無形民俗文化財 13団体
会設置の目的
指定無形民俗文化財保存会の代表者が集まり、事例発表や情報交換を行うことにより、団体間の連帯感を強め、今後の無形民俗文化財の保存継承につなげる。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

名称	文化財指定	所在地	奉納場所	保存会等名称
1 白鬚神社の田楽	国指定	久保泉町川久保	白鬚、勝宿神社	「白鬚神社の田楽」保存会
2 見島のカセドリ	国指定	蓮池町見島	熊野権現社	加勢島保存会
3 市川の天衝舞浮立	県指定	富士町市川	諏訪神社	市川天衝舞浮立保存会
4 三重の獅子舞	県指定	諸富町為重	新北神社	諸富町無形文化財保存会
5 太田の浮立	市指定	諸富町太田	太田神社	
6 浮立玄蕃一流	市指定	神野町草場	掘江神社	草場浮立会
7 高木八幡ねじり浮立	市指定	高木瀬町東高木	高木八幡宮	高木八幡ねじり浮立保存会
8 海童神社奉納浮立	市指定	川副町犬井道	海童神社	海童神社奉納浮立保存会
9 松枝神社奉納浮立	市指定	川副町大説間	松枝神社	大説間浮立会
10 東与賀銭太鼓	市指定	東与賀町	不定	東与賀銭太鼓を育てる会
11 快万浮立	市指定	久保田町快万	香椎神社	快万浮立保存会
計	申請数	11無形民俗文化財		10団体

- 指定無形民俗文化財保存会代表者会 (平成28年8月5日開催)
12無形民俗文化財、13団体
・祭事等の事例報告
・行政や民間の助成金及び補助金の説明
・各団体の課題・問題点などの意見交換

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成28年度
文化財の調査・指定 保存管理計画の策定		現在の状況 <input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 ●未指定の文化財については、文化財としての価値調査を行い、その結果に基づき指定・登録を行うとともに、その保存と活用に努める。
●個々の文化財の状況を確認しながら、保存活用計画の策定に向けて検討を進めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 文化財調査
 - 市域全体 確認調査190件 本調査23件
 - 内歴まち計画重点区域 確認調査16件 本調査 0件
- 市文化財指定 1件

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

佐賀城発掘調査状況



東堀裏御門橋側壁石積(重点区域内)



西堀護岸石検出状況(重点区域内)

市文化財指定



尼寺一本松遺跡甕棺墓出土遺物(一括)

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	平成28年度
項目		現在の状況	
文化財の修理(整備)、防災に関する事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容

- 指定文化財の保存修理にあたっては、佐賀市以外の所有の場合は、所有者などとの連携を図りながら適切な保存修理を行い、また、市所有の指定文化財については計画的な保存修理を行う。
- 既指定文化財建造物のうち、消防施設が老朽化しているものや型式が適合しないものについては、速やかに消防設備の設置を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 文化財の修理
熊本地震災害復旧
【県重要文化財】
石造肥前鳥居(本庄神社)
【市重要文化財】
高伝寺墓所、新北神社肥前鳥居、石燈籠(本庄神社)、與止日女神社三ノ鳥居一基
- 防災関係の取り組み
文化財防火訓練 平成29年1月29日(日) 吉村家住宅(重要文化財)、勝宿神社(市重要文化財)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

新北神社肥前鳥居[市重要文化財]の修復



修復前



修復後

高伝寺墓所[市史跡]の修復



修復前



修復後



文化財防火訓練 平成29年1月29日(日)
(市重要文化財 勝宿神社)

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

	評価対象年度	平成28年度
項目	現在の状況	
文化財に関する普及・啓発の取り組み	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

●文化財に関する普及啓発の取り組み
 まちづくりの市民団体と連携し、市民や来訪者に対する歴史資産の情報提供を積極的に行い、当市の魅力を伝えることが重要である。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

主な普及啓発事業
 ・歴史、文化をテーマに講演会や出前講座を開催

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
--	--------------------------

状況を示す写真や資料等

歴史・文化施設 平成28年度来場者数
 ・さが水ものがたり館 15,159人(石井樋400年記念シンポジウム、嘉瀬川歴史ウォーキング、子ども向け水の科学)
 ・徴古館 27,087人(企画展「侯爵鍋島家と東京」「鍋島家伝来磁器展」幕末佐賀の家老たち」「鍋島家のひなまつり」)
 ・大隈記念館 12,108人(企画展、大隈重信旧宅葺葺屋根葺き替え見学会実施)
 ・佐賀市歴史民俗館 197,824人(ひなまつりや公募イベント実施)

NO	事業名	開催日	参加人数	事業内容
1	東名遺跡出前授業	4月8日～7月15日 (13日間)	13校1,094人	東名遺跡からの出土遺物を実際に見たり触れたりすることで興味を持たせ縄文人の食生活や高度な技術力を体感させる。また小学校で出土遺物のミニ展示を実施
2	佐賀城出前講座	6月7日～1月23日 (2回開催)	37名	佐賀城の歴史に関する出前講座
3	「古文書を読んでみよう」	7月2日～9月3日 (3回開催)	120名	佐賀藩に因んだ古文書を取り上げ講座を開催
	古文書講読会	4月11日～8月8日 (5回開催)	75名	『竜造寺鍋島御旧例開書』を使用した古文書講座
4	東名遺跡体験学習 (編みカゴワークショップ)	10月15日	41名	東名遺跡から出土した網カゴをモデルに、クラフトテープを使って編みカゴづくりを体験してもらった。
5	東名遺跡体験学習 (貝輪づくり)	7月23日	小学生27名 保護者23名	現生のベンケイ貝を材料に、石と鹿角を使って貝輪づくりを体験した。
6	東名遺跡国史跡指定記念 企画展	11月16日～11月27日 (11日間) 県立博物館	4,730名	『縄文の奇跡！東名遺跡一有明海に沈むまぼろしの縄文文化』通常の遺跡では残らない東名遺跡の多種多様な遺物約900点を一堂に展示
7	東名遺跡国史跡指定記念 企画展②	12月17日～12月25日 (11日間) 県立博物館	550名	『縄文の奇跡！東名遺跡一有明海に沈むまぼろしの縄文文化』通常の遺跡では残らない東名遺跡の多種多様な遺物約600点を一堂に展示
8	東名遺跡シンポジウム	11月19日	220名	国史跡指定を記念して開催。様々な視点からみた東名遺跡についての講演とこれからの利活用を含めたパネルディスカッションを行った。
9	国庁講座	10月22日～1月21日 (3回開催)	112名	古墳時代から古代にかけての肥前国の変遷、佐賀郡・神埼郡における郡衙関連遺跡の発掘調査成果等について
10	佐賀市の古代遺跡展	9月26日～12月28日		佐賀市内で発掘調査された古代遺跡の紹介と出土遺物の展示
11	三重津海軍所跡発掘調査現地 説明会	3月5日	150名	三重津海軍所跡船小屋地区の発掘調査現地説明会
12	佐賀城横口発掘調査現地説明会	12月18日	150名	長崎街道の佐賀城下への入口にあたる横口の発掘調査現地説明会

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	平成28年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等	
東名遺跡、国史跡に	平成29年6月18日	佐賀、朝日、西日本	
さが城下の「入り口」判明	平成29年8月23日	佐賀、西日本	
直正公の銅像完成	平成29年3月5日	佐賀新聞	
大隈重信記念館国登録有形文化財に	平成29年3月15日	朝日新聞	
明治維新150年記念シンポジウム	平成29年3月25日	佐賀新聞	

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	

状況を示す写真や資料等

著作権関係で新聞記事掲載なし

評価軸⑥-1 その他(効果等)		評価対象年度	平成28年度
項目			
その他(効果等)			
計画に記載している内容			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付			
<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀藩10代藩主鍋島直正公の銅像完成(3月4日除幕式) ・さが未来スイッチ交付金(佐賀県)を活用し、長崎街道のPRビデオ作成 			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			
			
鍋島直正公銅像完成			
			
長崎街道PRビデオを作成の様子			

総括評価シート

評価対象年度 平成28年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称: 佐賀市歴史まちづくり協議会

会議等の開催日時: 平成29年5月31日(水) 9:30~12:15
場所: 徴古館2階

- ・石橋再生事業について、115ある石橋から事業を行うべき石橋を選定し、老朽化したものを補修を行うところまでは進んだが、アスファルトに隠れた石橋を再生するという計画策定当初の目的を果たすべく引き続き調査検討をしていくべき。
- ・案内板整備事業について、せっかく整備したのだから市報や公民館の館報などで紹介すべきでないか。
- ・案内板整備事業について、枠の色(茶色)をもう少し濃くすることで板面の黄色が映えるのではないか。
- ・佐賀城下のまちあるきマップについて、もっと積極的にPRすべき。
- ・佐賀城公園整備事業について、県の事業だが、本協議会として歴史的な視点からの意見を言うべきではないか。本計画にも位置付けているのだから協議会の考えも聞いてもらうようなことにならないか。本事業はこの計画においてかなり影響のある事業のため計画事業に位置付けた経緯もある。
- ・市の取組みで公民館でも多くの歴史関係の講座等が行われている。事業の成果として追加していいのではないか。
- ・佐賀城堀の水の循環事業について、完成した起伏堰がコンクリートむき出しであり、今後景観に配慮した植樹などを。

(今後の対応方針)

- ・石橋再生事業について、引き続き専門家等の意見を聴きながら調査検討を行う。
- ・案内板整備事業及びまちあるきマップについて、市報、ホームページ、公民館報などで紹介する。
- ・案内板整備事業について、色彩の相性等考慮しながら仕様を検討する。
- ・佐賀城公園整備事業について、今後の整備内容について県との情報共有、意見交換を検討する。
- ・次年度から各公民館で行なわれている歴史関係の取組についても把握し実績とする。
- ・起伏堰周りの植栽について改修後元の位置に戻すなどの整備は行った。今後景観に配慮した整備の検討を行う。